

提出書類（提出期限）および提出上の注意

1. 提出書類 ※データ提出の際は、フォルダ名を「学籍番号・氏名」としてください。

✓	書類名
	①2025 年度業績優秀者返還免除申請書（様式 1－A 表、様式 1－A 裏） ※記入例に従って作成し、紙（両面印刷）とデータ両方を提出してください。 ※Excel ファイル 2025 年度業績優秀者返還免除申請書は、ファイル名の頭に「氏名」を追加してください。 例）崇城太郎 2025 年度業績優秀者返還免除申請書
	②返還免除業績一覧表 ※紙とデータ両方を提出してください。
	③指導教員等の推薦理由 ※指導教員へ記入を依頼してください。
	④業績を証明する書類（詳細がわかるもの） ※次ページ参照
	⑤成績証明書（最終のもの） 自動証明書発行機で発行後、教務課の窓口にて「大学院の奨学金関係」であることを伝え、封入してもらってください。

2. 提出期限

2026 年 2 月 13 日（金） 17 時

※ただし、最終の成績証明書は 3 月上旬に発行可能なため、

「成績証明書」のみ、2026 年 3 月 6 日（金） 17 時までに提出してください。

※提出期限を過ぎた場合、受付できません。

3. 『業績を証明する書類について』提出上の注意

提出書類の④業績を証明する書類は、次ページの「業績を証明する書類：資料の必要項目及びページ数」を確認し、必要書類すべて準備してください。業績の申請する内容につき、それぞれ 1 部ずつ必要となります。

※成績証明書以外は、コピー可（すべて A4 サイズでコピー、両面コピーができるものは両面）

※複数人での論文、発表等の際は、マーカーで氏名がわかるようにしてください。

※資料は申請書（様式 1－A 表、様式 1－A 裏）の資料 No. とリンクされた番号を書類の右上に記入（鉛筆書き）し、クリップで止めて提出してください（ホチキス不可）。

提出方法が不明な場合は事前に学生厚生課へ確認してください（書類提出後、不足の書類があると、申請に間に合わない場合があります）。

提出された書類は返却できません。あらかじめご了承ください。

【業績を証明する書類：必要項目及びページ数】

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文 その他研究論文	4	学位論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学位論文の表紙 及び冒頭(書き出し)のページ	・論文内容の概要 が添付されていない
			○論文タイトル		
			○論文内容の概要(下記のいずれかを 含む)		
			・本文の書き出しの部分 ・要約		
	4	研究論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・論文の最初のページ及び学術雑誌の表紙・目次	・学術雑誌等名、 発行年が確認できない
			○論文タイトル、発表年(月日はなくても可)		
			○論文内容の概要(下記のいずれかを 含む)		
			・本文の書き出しの部分 ・要約		
	4	学会での発表	【査読付きの場合のみ必要】 ○学術雑誌等名	・学会のプログラムの表紙とタイム テーブルおよび表彰状	・発表年、表彰・受賞等が確認できない
			○学術雑誌等発行年(月日は無くても可)		
			○申請者の姓名(姓のみは不可)		
			○題目		
			○会議名		
			○発表年(月日はなくても可)		
			【表彰・受賞がある場合のみ必要】 ○表彰・受賞等(下記のいずれかを 含む)		
			・賞の名前(優秀賞等) ・順位 ・その他優秀であった旨 ・奨学金・外部資金を獲得した旨		

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文 その他研究論文	4	日本学術振興会特別研究員に採用、又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○年度(月日は無くても可) ○下記のいずれか ・日本学術振興会特別研究員採用の旨 ・獲得した競争的資金の名称	・特別研究員審査結果通知書	・競争的資金獲得情報が確認できない
2. 大学院設置基準16条第1項に定める特定の課題についての研究の成果	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○研究の成果(下記のいずれかを含む) ・成果物自体 ・審査・試験に合格したことが分かるもの	・論文及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○試験及び審査の結果(下記のいずれか) ・成果物自体 ・審査・試験に合格したことがわかるもの	・作品及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
4. 著書、データベースその他の著作物 (第一号、及び第二号に掲げるものを除く)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○著書、データベース等のタイトル ○下記のいずれか ・申請者が執筆、作成した文章・データの一部 ・申請者が執筆、作成した文章・データの要約 ○発行年(月日は無くても可)	・著書の表紙と奥付及び申請者が執筆した本文のページ ・データ集及びデータ集が掲載されているサイトの画面	・専攻分野との関連が確認できない ・発行年が確認できない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
5. (専攻分野に関連した) 発明	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○特許等の出願日あるいは認定日 ○特許等の出願番号あるいは登録番号	・出願中の場合、 特許願 ・登録済の場合、 特許証	・資料の添付がない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。
6. (専攻分野に関連した) 授業科目の成績	2	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)。 ○成績の詳細(下記のいずれかを含む。ただし、学内成績に関する資料は上記1点目あるいは2点目のみ提出可能) ・各授業の評価(A~F、優など) ・授業成績が全体の上位 X%であること ・外部試験に合格したことが分かるもの ・外部試験の得点が分かるもの ○年度(月日は無くても可)	・所属する大学の成績証明書	・資料の添付がない
7. (専攻分野に関連した) 研究又は教育に係る補助業務の実績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○研究プロジェクト名あるいは授業名(専攻分野との関連が確認できる程度) ○年度(月日は無くても可)	・勤務状況報告書(勤務の実績が確認できるもの)	・専攻分野との関連が確認できない
8. (専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○発表会名 ○年度(月日は無くても可) ○成績(下記のいずれかを含む) ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	・発表会のプログラム及び表彰状	・成績が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
9. (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○競技会名 ○年度(月日は無くても可) ○成績(下記のいずれかを含む) ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	・競技会のプログラム及び表彰状	・申請者名が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない
10. (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○イベント等の名称(専攻分野との関連が確認できる程度) ○年度(月日は無くても可)	・イベントのプログラム及び参加を依頼されたことが分かるメールの文面 ・参加した活動の名称が記載された参加者名簿	・申請者が活動において実際に行った内容が読み取れない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない ・写真や新聞記事など、本人が参加したことの確認が取れない書類が提出された
11. その他機構が定める業績	—	—	内容に関する証明書は不要です。 返還免除内定者が修業年限内に課程を修了できる場合の評価項目です。推薦理由書の「特に優れた業績の該当項目」の 11 番に○を記入してください。		